

## 代表挨拶

2013年に小砂(こいさご)地区が「日本で最も美しい村」連合に栃木県内で初めて、全国で50番目に加盟承認され、6年が経過しようとしています。小砂で生まれたひとつの小さな芸術祭をきっかけに、この地域のさまざまな地域活性化への取り組みが、町内はもとより県内外にまで話題に取り上げられるようになりました。また本年2月には、その成果が認められ「栃木県元気な農業コンクール大賞」及び「農林水産省関東農政局長賞」を受賞することができました、これはひとえに皆様方の深いご理解とご支援の賜物と感謝しております。

さて、那珂川町恒例の今年で17回目となる「花の風まつり」に併せて、4月27日から5月6日までの期間「KEAT小砂環境芸術祭2019」を開催する運びとなりました。「地域を耕すアート」をテーマに、「日本で最も美しい村・小砂」の環境をまるごと美術館に見立てて、アーティストと地域住民の共同作業によってつくりあげた芸術作品を展示いたします。芸術祭を通して、アーティストや訪れていただいた方々との新たな出会いや感動が生まれることを期待しております。

開催最終日の5月6日には、参加作品の審査発表セレモニーを行います。審査委員長には、那珂川町在住で現代アートの第一人者である渡辺豊重先生にお願いしております。また、クロージング・イベントとしてコンサートも予定しておりますので、皆さま方多数のご来場をお待ちしております。

最後に「KEAT小砂環境芸術祭2019」の開催にあたり、小砂地域の皆様やご協力とご支援を賜りました全ての関係機関並びに関係者の皆様方に、厚くお礼申し上げます。



小砂環境芸術祭  
実行委員会代表

笹沼 亨一

## イベント

### フットパス

新緑の季節に小砂をのんびり歩きます。5~6km、約2時間のコースです。  
[日程] 5月4日(土)  
[参加費] 2500円(昼食・保険・宇都宮駅からの送迎付)  
[予約・問い合わせ] 先着20名 ※要予約  
tel 0287-92-2825 星 里奈(地域おこし協力隊)

地域おこし協力隊のFacebookにもフットパスの情報アップします  
<https://www.facebook.com/nakagawa.chioko/>

### アーティストトーク

出展アーティストによる作品解説を行います。  
[日程] 4月27日(土) 14時~16時  
[集合場所] 旧馬頭西小学校 2・3年教室

### シャルウィーダンス!!

アーティスト臼田那智によるダンスイベントです。  
[日程] 4月29日(月) 19時~20時  
[場所] よろこびの森

### お母ちゃんCafé

小砂のお母ちゃん達による期間限定のCaféです。山菜の天ぷらなど地元の食材を使った料理をご提供します。  
[営業日] 4月28日、29日、5月5日  
[営業時間] 11時~15時  
[場所] 旧馬頭北保育所

### 茶会

アーティスト船山哲郎ディレクションによる茶会を開催します。  
[日程] 5月3日(金)、4日(土) 12時~15時  
[場所] 旧馬頭西小学校グラウンド  
《ひとつながりの長椅子》  
[参加費] 無料

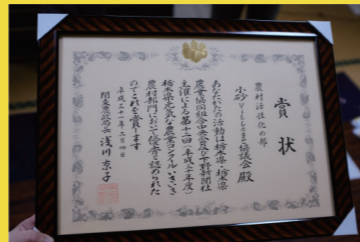
### クロージング

会期最終日は表彰式とクロージングパーティーを行います。  
[日程] 5月6日(月・祝) 14時~16時  
[場所] 旧馬頭西小学校音楽室  
[審査員長] 渡辺豊重  
[演奏] 金亜軍 武井浩之

## トピックス

### 「とちぎ元気大賞受賞」

栃木県の農村地域の振興に尽力する団体などを表彰する「第12回元気な農業コンクールいきいき農村部門」において、小砂Virrege協議会が、最高賞のとちぎ元気大賞を受賞しました。福田富一県知事からは、「農村の活性化は、地方創生の重要な鍵、受賞者の皆さんには今後も地域活性づくりのリーダーとして、農村の発展を牽引してほしい」と激励をいただきました。



### 「学会誌への掲載」

船山哲郎さんが手がけた《ひとつながりの長椅子/共生の跡》の制作研究をまとめた論文が、環境芸術学会の学会誌22号に掲載されています。論文の題目は「里山における環境芸術-《ひとつながりの長椅子/共生の跡》」です。



### 「松尾ほなみさんの活動報告(若手芸術家支援制度)」

「NPO法人 美しい日本の森と藝術」の若手芸術家支援制度を受け、松尾ほなみさん(KEAT2013大賞)が、環境芸術学会で制作研究発表を行いました。



[左]  
2017年9月30日、10月1日、2日に、奥出雲で開催された第18回環境芸術学会にて、小砂で制作した『都市の残像』を発表する松尾ほなみさん

[右]  
青山のオリエアート・ギャラリーで行われた企画展「わたしは わたしという条件を 生きていく」で、作品解説を行う松尾ほなみさん



# 小砂環境芸術祭 2019

こいさご  
栃木県那珂川町 小砂  
2019年4月27日(土)~5月6日(月)

- [ 主 催 ] NPO法人美しい日本の森と藝術  
KEAT小砂環境芸術祭実行委員会
- [ 協 力 ] 小砂Village協議会 小砂行政区学校保存会 おかあちゃんCafé
- [ 後 援 ] 那珂川町 那珂川町教育委員会 那珂川町観光協会 下野新聞社
- [お問い合わせ] KEAT実行委員会事務局：  
ホテル美玉の湯内  
〒324-0611  
栃木県那須郡那珂川町小砂3102  
TEL:0287-93-0811  
FAX:0287-93-0315  
E-mail:keat.org@gmail.com

- [ 開 場 時 間 ] 10時~16時
- [ W E B ] <http://koisago-art.net>
- [ Twitter ] @KEAT\_ART
- [ Facebook ] koisago.keat



# ARTMAP

📷 展示作品はすべて写真撮影可能です

🚗 藤田製陶所の駐車場が満車の場合は旧馬頭北保育所の駐車場をご利用ください



**高山 瑞**

神奈川県出身  
2016年 武蔵野美術大学造形学部彫刻学科卒業  
2018年 東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了  
樹の積層する年輪を、膨脹する時間を持つ生物・世界・宇宙と捉え、失われる線を用いて“在る”ことと“見えなくなる”ことの境界を探る彫刻を制作している。

**白田 那智**

東京都出身 1991年生まれ  
2014年 武蔵野美術大学造形学部日本画学科卒業  
茨城県ひたちなか市那珂湊地区拠点。他者と繋がるためのすべとして作品をつくり、人の心がむき出しになる瞬間や変化を引き出していく。



**松尾 ほなみ**

千葉県出身  
2014年 武蔵野美術大学造形学部彫刻学科卒業  
2016年 東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了  
彫刻作家。素材のあり方と、人によってつくりだされる形の間のできる違和感や、ズレを大切に制作する。小砂では林の中の立木に人の姿を彫る作品を展開している。

**芸術祭アートディレクター 小佐原 孝幸**

千葉県出身  
2006年 東京藝術大学大学院メディア映像専攻修了  
2013年にKEATを立ち上げ、以降アートディレクターとしてプロジェクトに携わる。2015年『ひたちなか海浜鉄道湊線駅名標』でグッドデザイン賞受賞。同作品は美術教科書に掲載され、文字のデザインの模範となっている。

**田原 唯之**

東京都出身  
場所を取り巻く歴史やコンテクストなどの諸要素を読み込み、それらの関係を改めて捉え直し再構築することによって、多様な視座が攪拌された“新たな風景”の獲得を試みている。

**船山 哲郎**

岩手県出身  
日本人の美的感覚に興味を持ち、風景と人間の知覚に着目した作品を多く制作。実際に人が体験できる空間を制作することを主としながら、記録映像の撮影や編集も自ら行っている。

**宮本 一行**

千葉県出身  
美術家。音を風景として捉える『サウンドスケープ』の概念を現代芸術に応用する表現手法について研究制作している。現在、秋田公立美術大学大学院助手、武蔵野大学研究職員、ほか。

**渡邊 透真**

東京都出身  
2014年 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了  
2013年 中之条ビエンナーレ2013  
2014年 個展「森の夢を見る」 みんなのギャラリー 他

**特別出展 岩本 拓郎**

島根県出身 1951年生まれ  
1975年 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業  
1977年 同大学院版画専攻修了  
東京国立近代美術館、山口県立美術館  
栃木県立近代美術館等にコレクション

**特別出展 有坂 隆二**

栃木県出身 1952年生まれ  
1977年 東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業  
色彩的なインスタレーション作品を中心に制作活動。県内の美術館や教育現場と連携した美術の教育普及に積極的に関わっている。

**特別出展 渡辺 豊重**

東京都出身 1931年生まれ  
第12回 安田火災東郷青児美術館大賞受賞  
第24回 長野市野外彫刻賞受賞(長野冬季五輪彫刻作品)  
2015年 「画案60年 渡辺豊重展」(川崎市市民ミュージアム、栃木県立美術館、岩手県立美術館、読売新聞社、公益財団法人岩手県文化振興事業団、美術館連絡協議会)

滞在制作写真展  
**小川 琢磨**



松並陶苑

